

新幹事寄稿

新幹事になって

工藤 義孝 (昭和41年 土木科卒)

秋IROB会関東支部 幹事長
東京秋工会 幹事

《はじめに》

昨年(2015年)10月、ラグビー部の大先輩に推薦され、東京秋工会の幹事をお引き受けることに致しました。

1963年(昭和38年)に秋工の土木科に入学しました。どのクラブに入部するかを考えた時、他校で従兄がラグビー部のキャプテンをしていることを思い出し、中学時代何の運動もして来なかったにもかかわらず、彼ができるのなら、という単純な動機でラグビー部に入部しましたが、それが大変な苦勞の始めでした。それでも退部することもなく3年間継続しました。勝利の前に涙あり、勝利の後にも涙あり、の厳しい練習に耐えられたのは、良き部長・監督・先輩方の教育・ご指導と、同期の強い絆があったればこそこのことでした。学業の方はというところ赤点すれすれが多く、進級が危ぶまれる始末でしたが、それでもまあどうにか卒業できました。

《曲りくねった経歴》

1966年(昭和41年)秋工を卒業と同時に、先輩のいる日鉱日立に入社しました。社員教育で、会社概要及びグループ企業等々の話を聞いて、企業規模の大きさを感じさせられました。同社には中卒社員の教育制度があり、体育の時間にラグビーも行うので、そのお手伝いをしました。更に就業後には、企業スポーツとして練習にも参加しました。関東一部リーグだったため、試合は東京で一泊二日の日程が多く、帰りの車内で宴会になり、日立に戻ると先輩に連れられて従業員クラブに直行というような具合でした。また、日鉱日立は野球部も強かったことも思い出します。大先輩の皆様には大変お世話になりました。

その後色々と考えるところがあり、1年で退社し教員を目指して大学に進学しました。1年間働いたので1年浪人と同じになってしまいました(高校入試でも一浪を経験)。

昭和46年大学を卒業しましたが、教員になるという目標に向かい、それまで以上に学業に励んだつもりです。友達も多く出来ました。ラグビー部のみならず、各クラブの先輩、後輩、秋田出身の教授、講師など色々とバラエティに富んでいて、1971年(昭和46年)に卒業するまでの4年間はあっという間に過ぎた感じです。

大学卒業後は教員を目指していたのですが、ある先輩より紹介された社長がいて、その方の会社の元請会社を紹介いただく機会がありました。その商売は切った張った(?)の業界であり、教員より面白いのでは!!ということで、船舶物流の会社に就職しました。仕事の話は差し控えますが、その会社に37年間勤務しました。そこでは広島県福山に3回、川崎に1回の単身赴任をしました。どこに行っても、秋田出身、秋工ラグビー部出身という肩書きが付いて回り、避けて通れませんでした。会社の上司の宣伝でコーチを頼まれたり、子供向けラグビースクールで競技を紹介することになったりしました。広島(福山)時代は単身ということもあって、土日に高校のコーチやラグビースクールの指導を頼まれ、なかなか帰省できませんでした。高校は昔の藩校で生徒は頭が良く、私のコーチ時代に花園に初出場しました。その縁で、監督・コーチや父母会と仲良くなり、今でも旧交を温めています。

仕事関係でも色々な所で母校の名前が出て、諸先輩の足跡を説明してくださいの方々が大量おられました。

定年後は、スポーツクラブと近所の高校でのラグビー練習見学が日課です。時々アルバイトもしています。

《終わりに》

東京秋工会の最も大きな課題は、若年層会員の参加確保を推進することであると思います。私もその課題克服に向けて微力を尽くしてまいりますので、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。



定例役員会にて



秋田への就職・定住応援します！

Aターンプラザ秋田

「Aターンプラザ秋田」では、秋田県内の求人、イベント等各種情報の提供や、Aターン就職に関する相談を行っております。どうぞご利用ください。

◆ Aターンプラザ秋田

東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館7階
9時00分～17時45分(月～金)
フリーダイヤル 0120-122-255
E-mail: a-plaza@coral.broba.cc



◆ あきたで暮らそう！Aターンサポートセンター

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館5階(ふるさと回帰支援センター内)
※7月下旬から8階へ移転予定
10時00分～18時00分(火～日)
電話 080-9292-5195



●Aターンに係る各種イベント等の情報は、(公財)秋田ふるさと定住機構のホームページをごらんください。

<http://www.furusato-teiju.jp/>